

10. 製品保証書

この度は、株式会社ダイト製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

取扱説明書に従って正しくご使用ください。

この製品保証書は、株式会社ダイト(以下当社という)が以下に定める製品保証規定に基づき、製品の無償修理を行うことをお約束するものです。

製 品 名 : 移乗リフトチェア

型 番 : CARE-L300

保 証 期 間 : お買い上げ日より1年間

ご 購 入 日 : 年 月 日

修理連絡先 : お買い上げ店にご連絡ください。

販 売 店 名 :

< 製品保証規定 >

- 当製品の保証は、製品保証書の保証期間に取扱説明書に従って正常な使用をしていたにもかかわらず、故障が発生した場合に無償修理を約束するものです。
- 購入した商品が、万が一初期不良であった場合は、お買い求めの販売店、または当社のホームページの修理・メンテナンスに関するメールフォームにご連絡ください。
- 保証期間内の無償修理は、故障製品を当社宛に返送いただき、修理が完了しましたら、当社から修理完了品をお客様に送付いたします。また、その際の送料は、全て当社負担とさせていただきます。
- 保証期間内であっても以下の項目に該当する場合は、保証の対象外とさせていただきます。
 1. 使用上の誤り、又は不当な修理や改造によって生じた故障、損傷
 2. 輸送、移動、落下等によって生じた故障、損傷
 3. 火災、地震、水害、落雷、その他の天変地異、公害、塩害、静電気、異常電圧等の外部要因によって生じた故障、損傷
 4. 浸水、泥、埃、その他異物の混入による故障、損傷
 5. 車両、船舶等に搭載されたことによって生じた故障、損傷
 6. 消耗部品
 7. 製品保証書の字句を不当に書き換えられた場合
 8. 本製品の使用によるその他の製品の損害
 9. その他合理的事由により、当社が保証対象外と判断した場合
- 本書は日本国内でのみ有効です。

本製品は改良のため断りなく外観、仕様を変更することがあります。

製品に関するお問い合わせは下記までお願い致します。

daito 株式会社 **ダイト**

本 社 : 〒112-0014 東京都文京区関口3-4-3

URL : <https://www.daito-inc.co.jp>

2026.1 版

daito

移乗リフトチェア CARE-L300

取扱説明書



- 本製品を安全かつ正しくご使用いただくために、使用前に必ず本書をお読みいただき、十分にご理解のうえでご使用ください。
- 本書は、お読みになった後、いつでもご使用いただけるように必ず所定の場所に保管してください。

はじめに

この度は、株式会社ダイト製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
本書は、移乗リフトチェアを安全、快適にご使用いただくためのガイドブックです。
ご使用前に必ず本書をお読みください。
お読みいただいた後も大切に保管し、必要なときに読み返せるようにしてください。
本書の内容は予告なく変更されることがあります。
本書の内容についてご不明な点などがございましたらご連絡ください。

■ 目 次	
1.使用目的と特徴	1
2.安全上のご注意	2
3.部品の確認	3
4.各部の名称	4
5.組立方法	5
6.使用方法	9
7.メンテナンス・お手入れ方法	11
8.仕 様	11
9.寸 法	12
10.製品保証書	裏表紙

1. 使用目的と特徴

■使用目的
本製品は、自立での移動が困難な要介護者の方を、介護者が負担なく、安全かつ容易に座ったまま移動させることができるリフトチェアです。

- 特徴
- ・レバレッジ機構（てこの原理）により、介護者が楽に要介護者をスムーズに持ち上げることができます。
 - ・油圧ペダルで、座面の高さを簡単にベッドの高さに合わせて調整できます。
 - ・4つの自在キャスターで座ったまま移乗できるため、要介護者の身体への負担を軽減します。
 - ・座面は2層構造になっております。
[1 層目] 平らな形状で長時間でも快適に座れます。
[2 層目] 中央が空洞で座ったまま排泄が可能です。
 - ・テーブルが付属しており、食事用としてもご利用いただけます。
 - ・手動式のため充電の必要がなく、停電時でも安心してご使用いただけます。

2. 安全上のご注意

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
またお読みになったあと、本書はいつでも記載内容を確認できるような場所に保管してください。
ここに示した注意事項は、お買い上げの製品を安全にお使いいただき、製品による人の身体や財産への損害を未然に防ぐために、安全に関する重要な内容を記載していますので必ず守ってください。
ここでは取り扱いを誤った場合などの危険の程度を、次の2つのレベル(警告・注意)に分類しています。

 **警告**

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または人が重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 警告**
- 1, ご使用になる際は、要介護者の症状に合わせて、専門家(作業療法士、理学療法士、福祉用具専門相談員など)もしくは販売店の指導のもと操作方法を習得して、本製品の特徴をよく理解した上で使用してください。
 - 2, 最大使用者体重は100 kgです、使用者体重が100 kgを超える場合は、使用しないでください。
 - 3, 破損や異常があった場合は使用を中止してください。
 - 4, 高温多湿の場所に放置しないでください。
 - 5, 落下させたり、衝撃を与えないようにしてください。
 - 6, 本製品を改造しないでください。
 - 7, 本来の用途以外には使用しないでください。
 - 8, 傾斜、段差のない平な場所でご使用ください。転倒する恐れがあります。
 - 9, 安全ベルトを過剰に締めすぎないようにご注意ください。
 - 10, 無理な操作や乱雑な扱いはおやめください。故障の原因となります。
 - 11, 使用中、本体に異常を感じた場合、直ちに使用を中止し、お買い求めの販売店、または当社のホームページの修理メンテナンスに関するメールフォームにご連絡ください。
 - 12, 要介護者をリフトした状態で長時間放置しないでください。
 - 13, お子様が触らないようにご注意ください。
 - 14, ご使用後、要介護者の体に接触していた箇所の皮膚に異常がないか確認してください。もし異常を確認した場合は、直ちに医師の診察を受けてください。
 - 15, 可動部に触れたり、隙間に指を入れないでください。
介護者が機器を操作する際は、必ず声をかけてから行い、要介護者の手や足などの位置に十分注意してください。手や衣服などを挟まないようにご注意ください。
 - 16, 操作は必ず介護者が行ってください。また介護者は要介護者を持ち上げている間は絶対にリフトチェアから離れないでください。

 **注意**

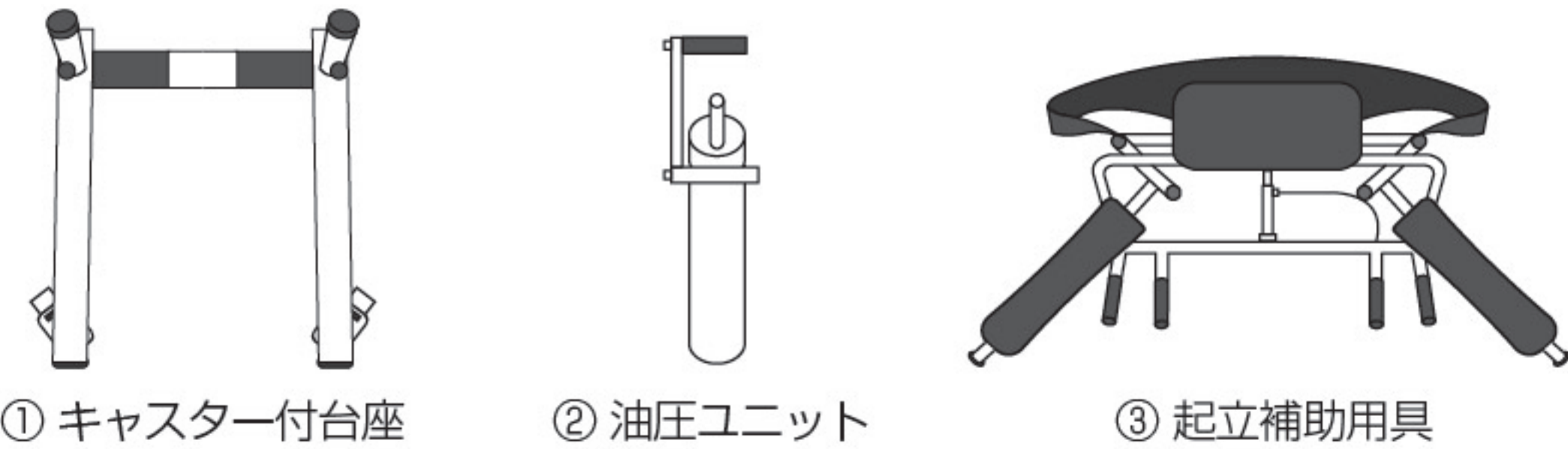
この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示しています。

- 注意**
- 1, 使用する際、周り(壁、家具、トイレなど)傷をつける恐れがあります。周囲に十分注意をしてください。
 - 2, 145cm未満190cm以上の要介護者には、使用しないでください。
 - 3, 座位を保持できない方は、ご使用しないでください。
 - 4, 人間以外のものに使用しないでください。故障、事故の原因となります。
 - 5, ベッドの下にはキャスター付台座が入るように15cm以上の隙間が必要です。これより低い場合は、本製品をご使用いただけません。
 - 6, ご使用の際は、すべての安全ベルトを必ず装着し、正しく使用してください。
 - 7, 起立補助用具および、開閉座面の開閉時には、脚、腕、手などを挟まないようにご注意ください。
 - 8, 本製品を移動させる際は、要介護者の手足がリフトやベッド、車いすなどに接触しないようにご注意ください。
 - 9, 本製品を使用しない時は、安全な場所に置いてください。直射日光のあたる場所、高温になる場所に置かないでください。

3. 部品の確認

この製品は組立式になっています。開梱後、下記の部品がすべて揃っていること、破損していないことを確認してください。万一、部品の不足や破損があった場合には、販売店または弊社までご連絡ください。
また、2個口での梱包となっており、各梱包(梱包A、梱包B)には以下の部品が含まれていますので、開梱の際にご確認ください。

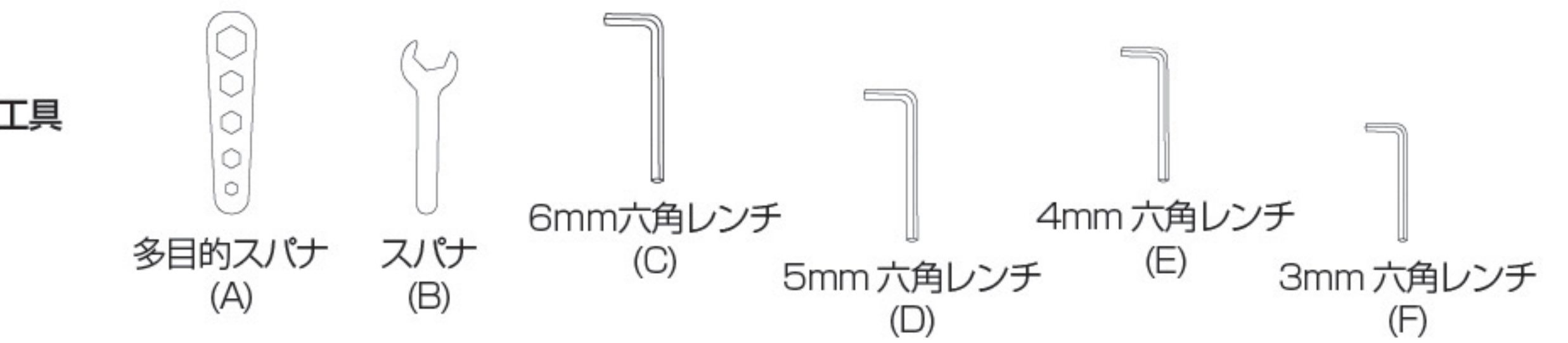
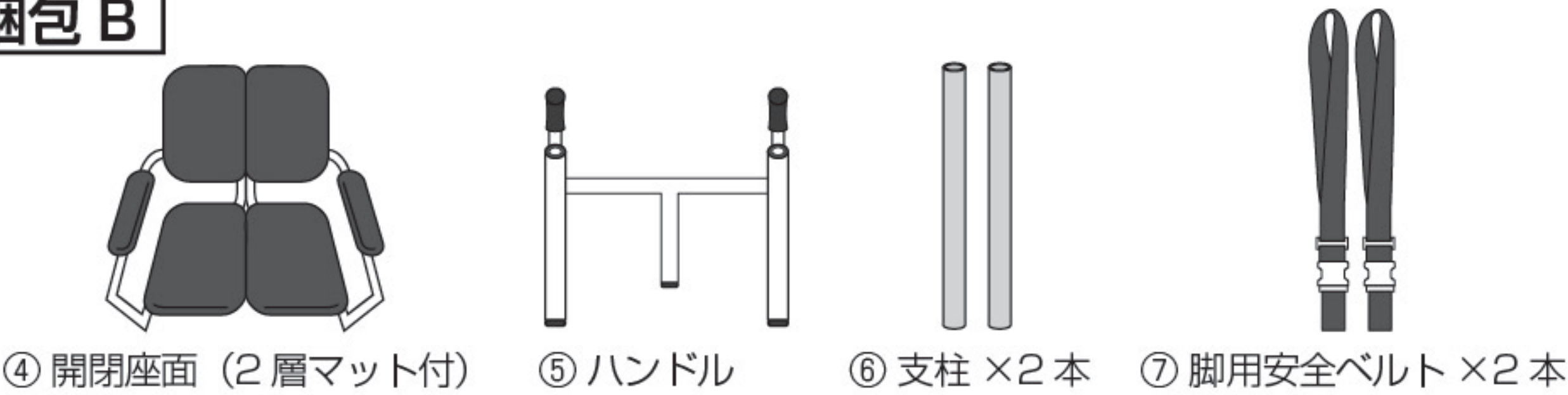
梱包 A



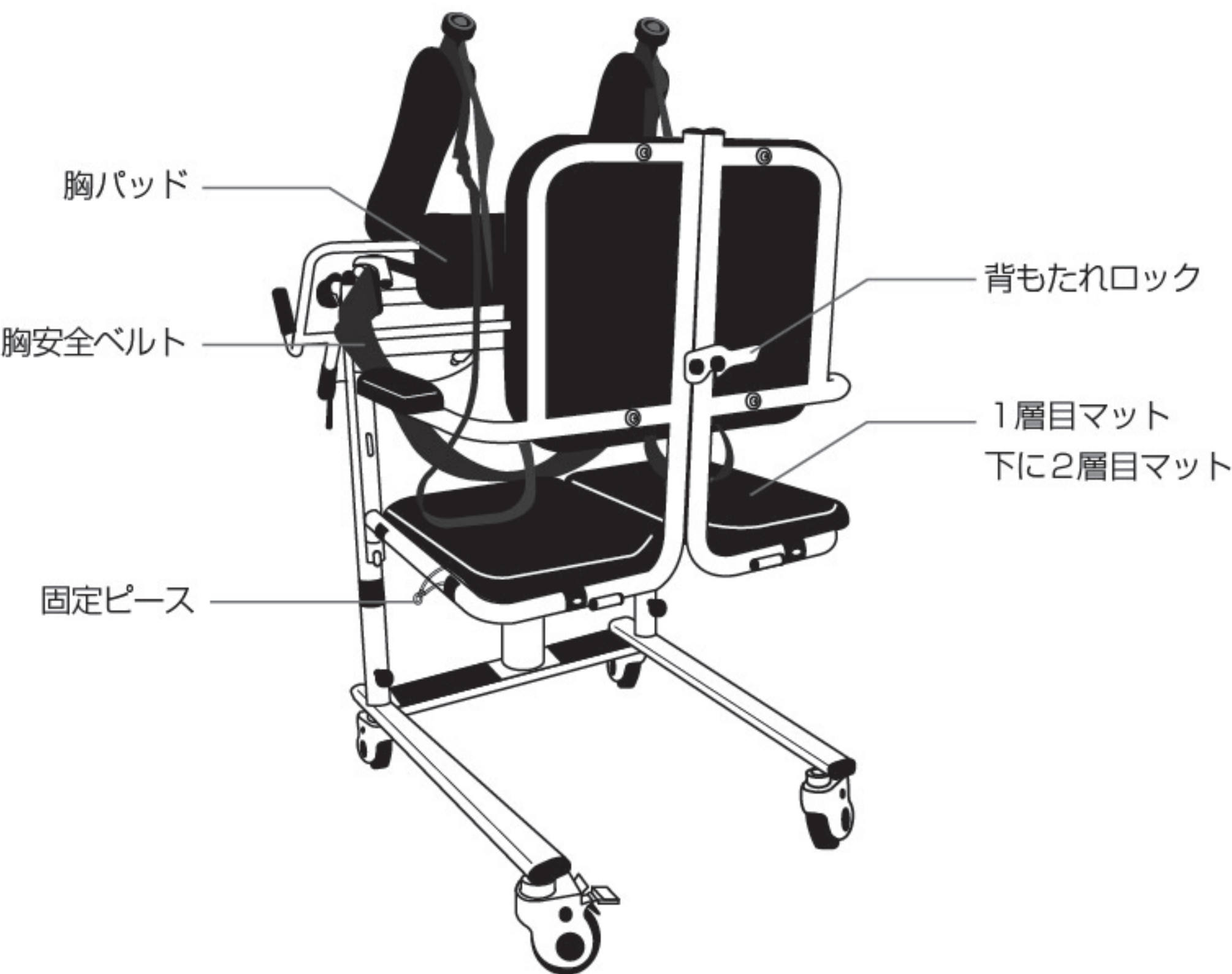
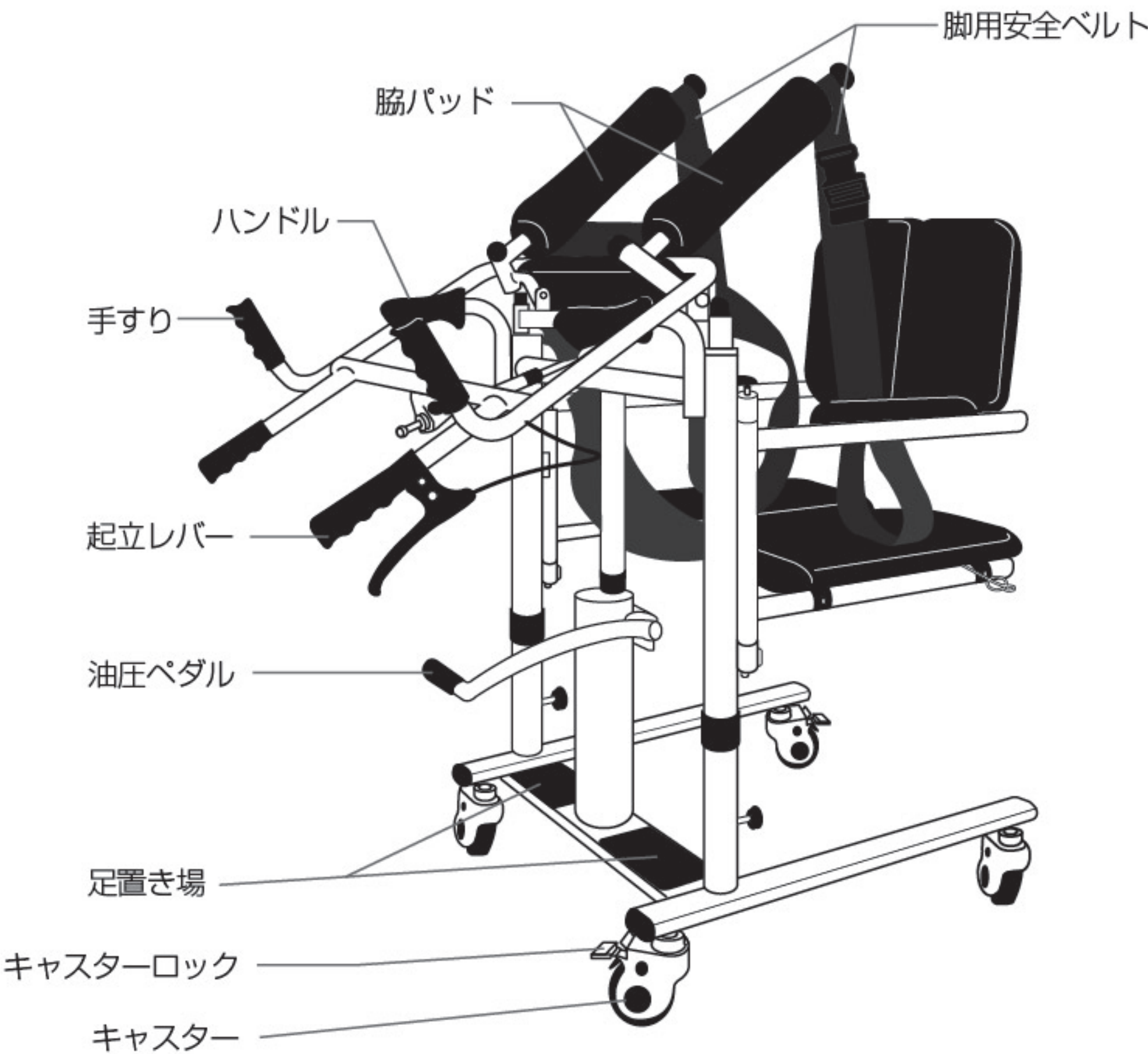
使用用途別パーツ [食事テーブルとして使用]



梱包 B



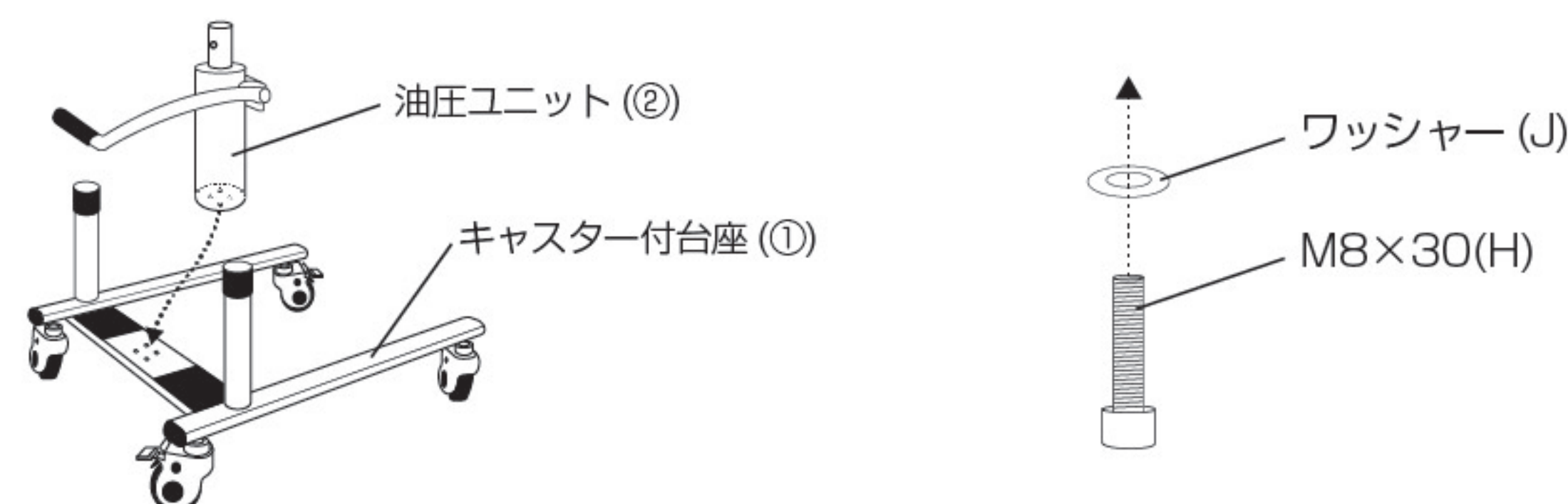
4. 各部の名称



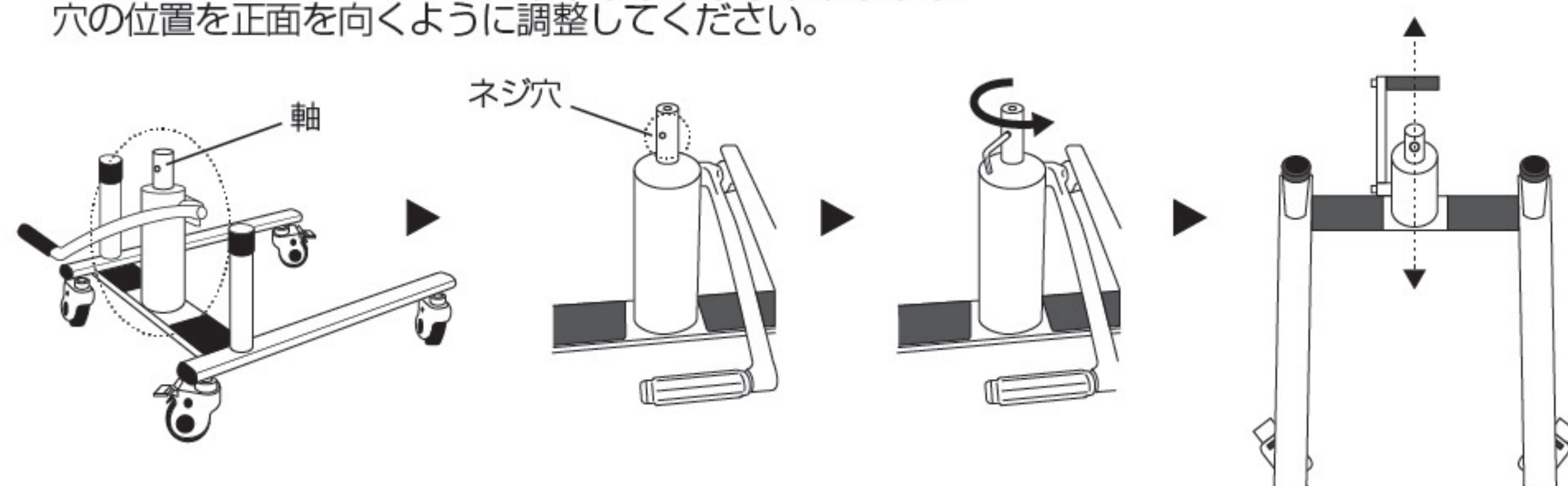
5. 組立方法

1. 油圧ユニットをキャスター付台座に取付

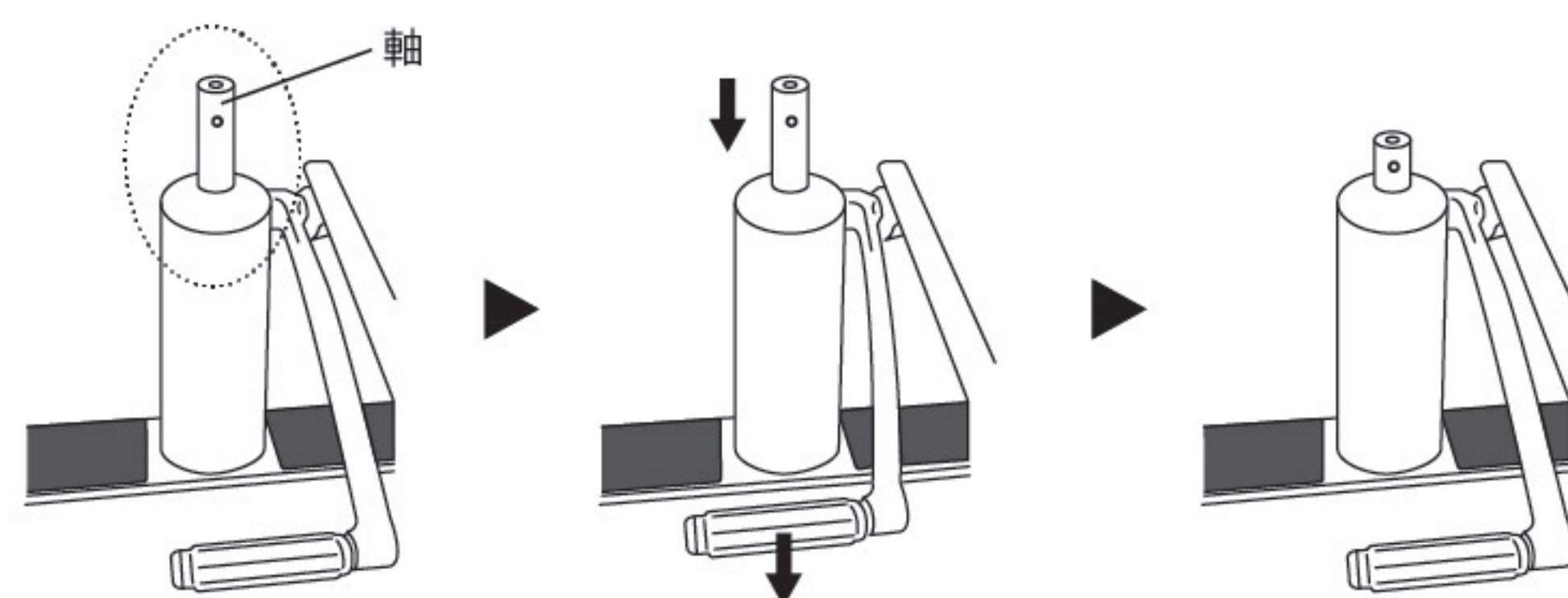
- 1-1, 油圧ユニット (2) の底面にある 4 つの穴を、キャスター付台座 (1) の 4 つの穴に合わせてください。
次に、ネジ M8×30(H) 4 本にワッシャー (J) を通して、6mm 六角レンチ (C) を使用して、油圧ユニット (2) を台座に固定します。(*この時点では、ネジは仮留めにしてください。)



- 1-2, 油圧ユニット (2) 上部の軸のネジ穴が正面を向くように調整してください。
正面にない場合は、ペダルを一番下まで押し下げたまま、4mm 六角レンチ (E) を使用して穴の位置を正面を向くように調整してください。



- 1-3, 油圧ユニット (2) のペダルを一番下まで押し下げたまま、上部の軸を手で押し下げて、軸が最下部まで下がった状態になるように調整してください。

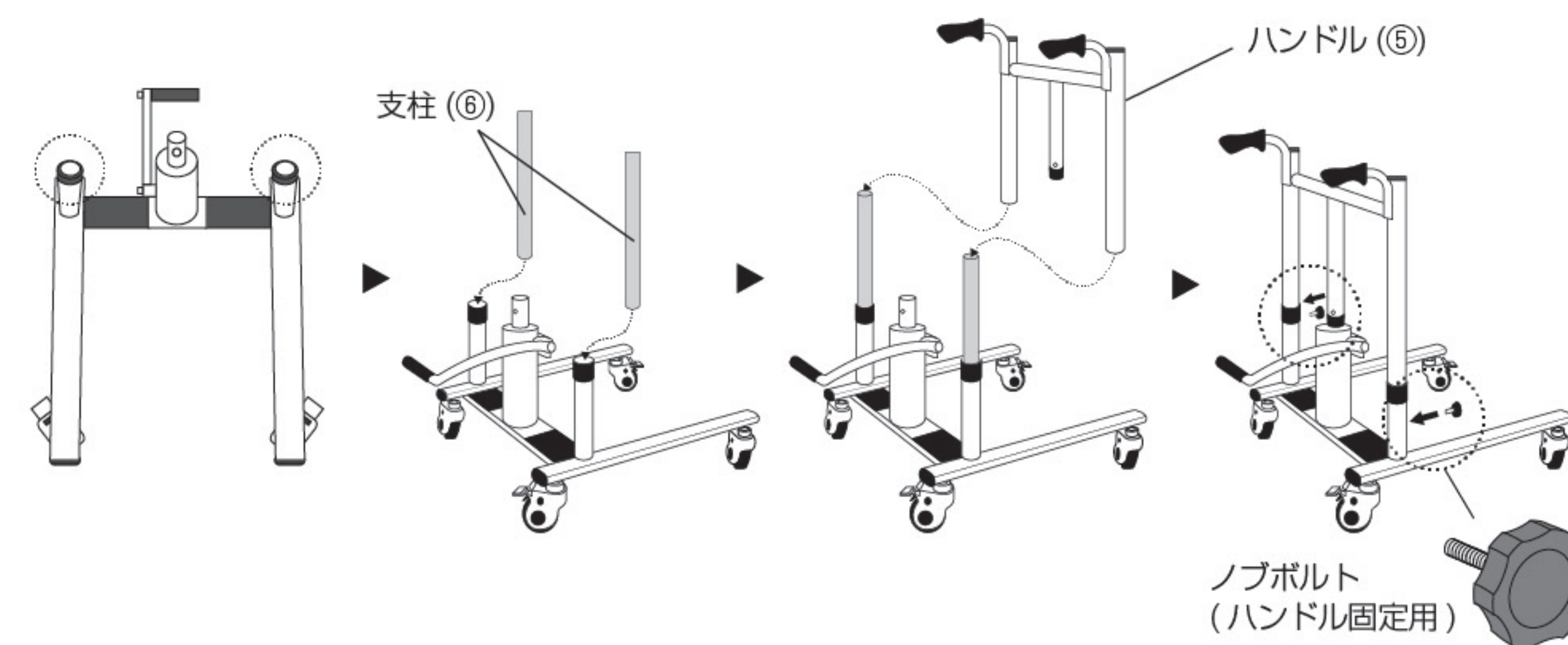


調整方法の説明動画がございますので、
合わせてご覧ください。
QRコードよりアクセスしてご覧ください。



2. キャスター付台座にハンドル、開閉座面 (2 層マット付) の取付

- 2-1, 支柱 (6) をキャスター付台座 (1) に差し込み、ノブボルト (ハンドル固定用) で固定します。
*支柱の向きはなく上下どちらでも大丈夫です。
つぎにハンドル (5) を支柱 (6) に差し込みます。



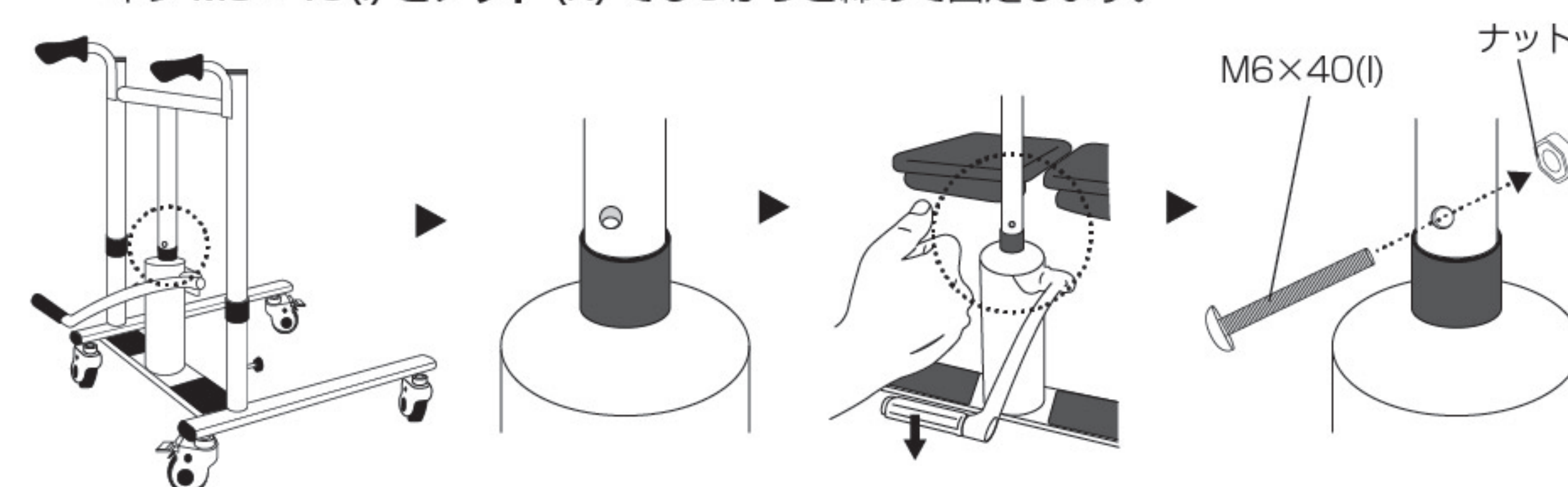
- 2-2, 油圧ユニット (2) 上部軸部分のネジ穴とハンドル (5) のネジ穴で固定しますので、ネジ穴同士が合うように下記の調整方法にて調整してください。

[左右の調整]: 油圧ユニット (2) は仮留めの状態ですので、油圧ユニットを動かして調整してください。

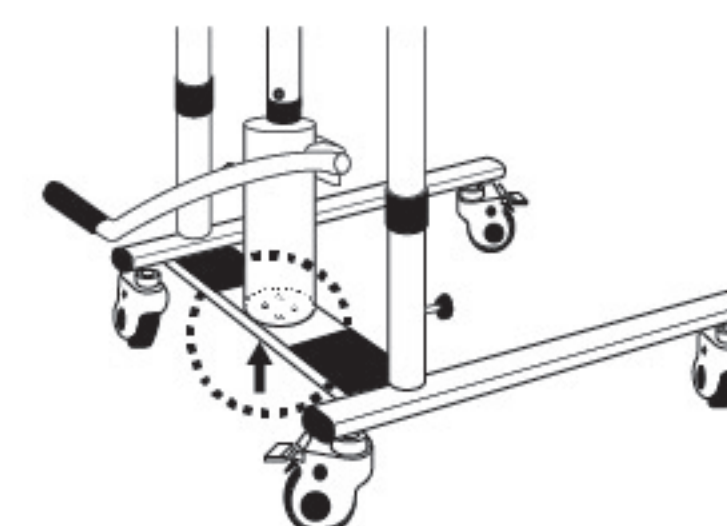
[上下の調整]: ペダルを軽くトントンと叩き、ネジ穴の高さが合うように調整してください。

上がり過ぎた場合はハンドル (5) を外し、再度 1-3 の手順で油圧ユニット (2) の軸部分を押し下げてください。

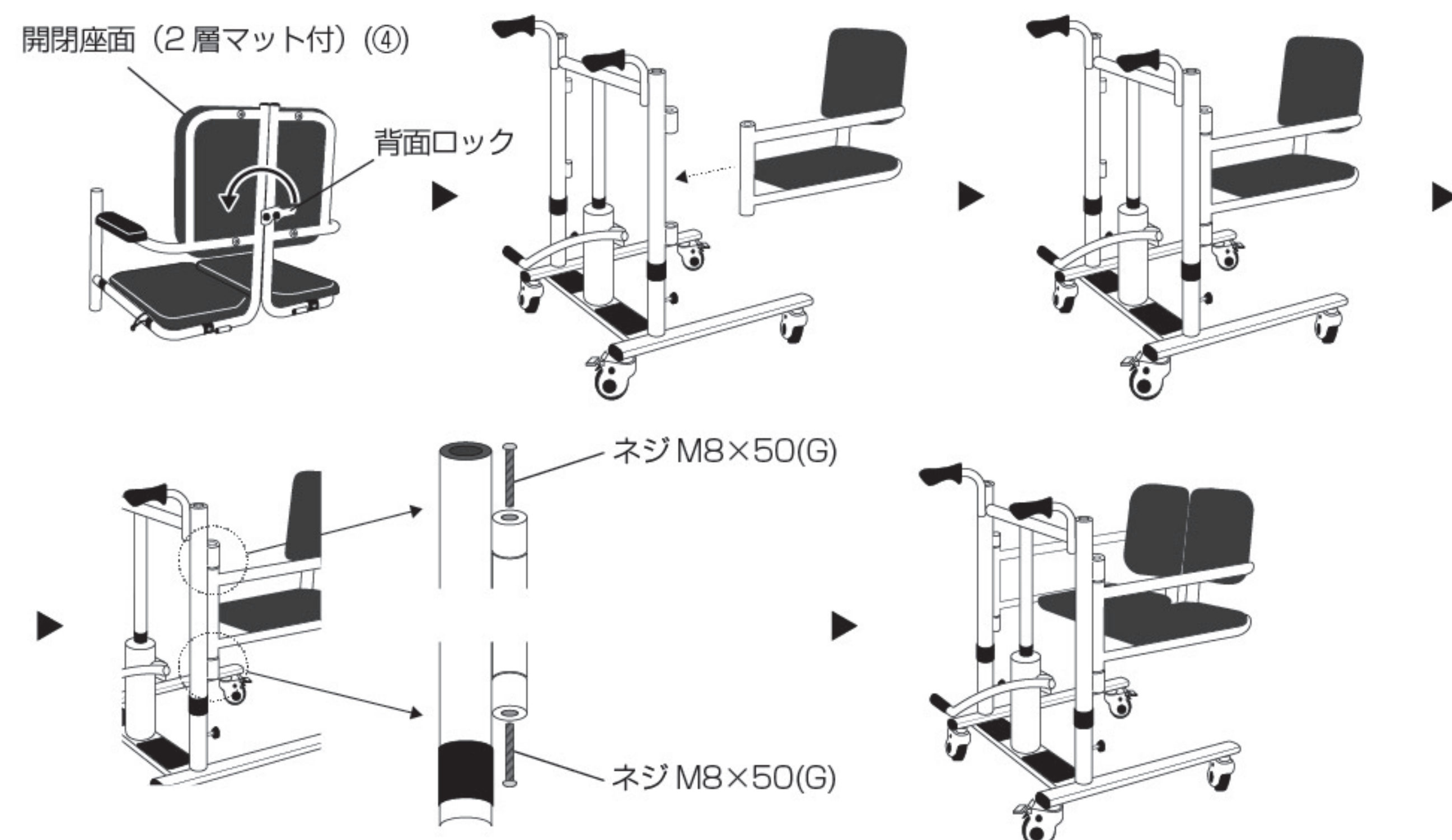
調整後、ハンドル (5) と軸を 4mm 六角レンチ (E) と多目的スパナ (A) を使い、ネジ M6×40(I) とナット (K) でしっかりと締め固定します。



- 2-3, 仮留めになっていた油圧ユニット (2) とキャスター付台座 (1) のネジをしっかりと締め固定してください。

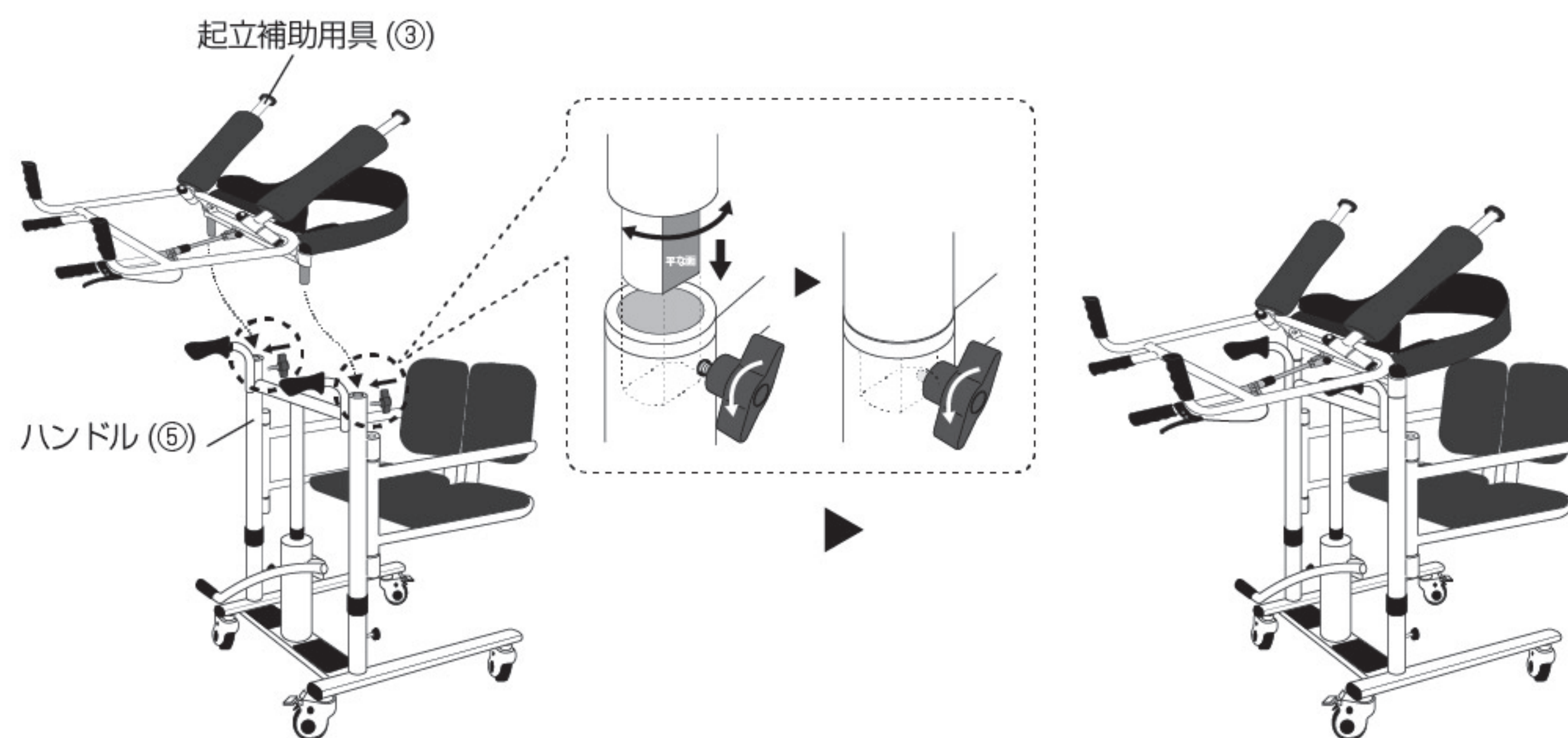


- 2-4, 開閉座面 (2層マット付) (④) の背面のロックを解除し、片方を下図のようにハンドル (⑤) に取り付けてください。上側の穴にネジ M8×50(G) のネジを通して仮止めします。
 *この時点では、ネジは仮留めにしてください。
 次に、下側の穴にもネジ M8×50(G) を通してから、上下のボルトをしっかり締めてください。反対側も同様の手順で取り付けます。

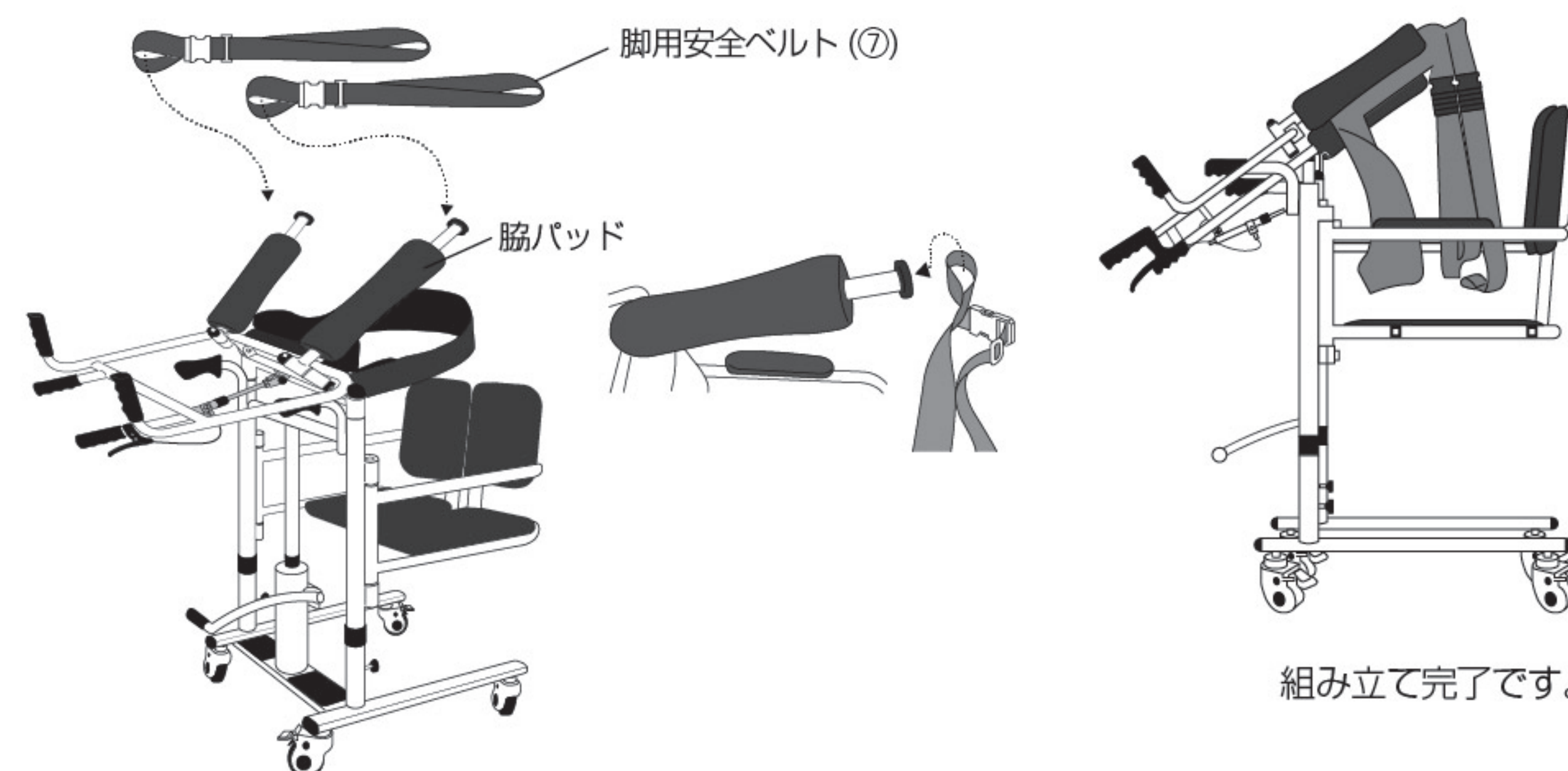


3. 起立補助用具の取付

- 3-1, 起立補助用具 (③) の脚をハンドル (⑤) の穴に差し込みます。
 その際、起立補助用具 (③) 脚部の平らな部分がネジ穴に対して、正面を向くように回してからノブボルト (起立補助用具固定用) でしっかりと締めます。
 (脚部の平らな面をノブボルトで固定します。)



- 3-2, 脚用安全ベルト (⑦) の小さい輪を両側の脇パッド先端にかけます。



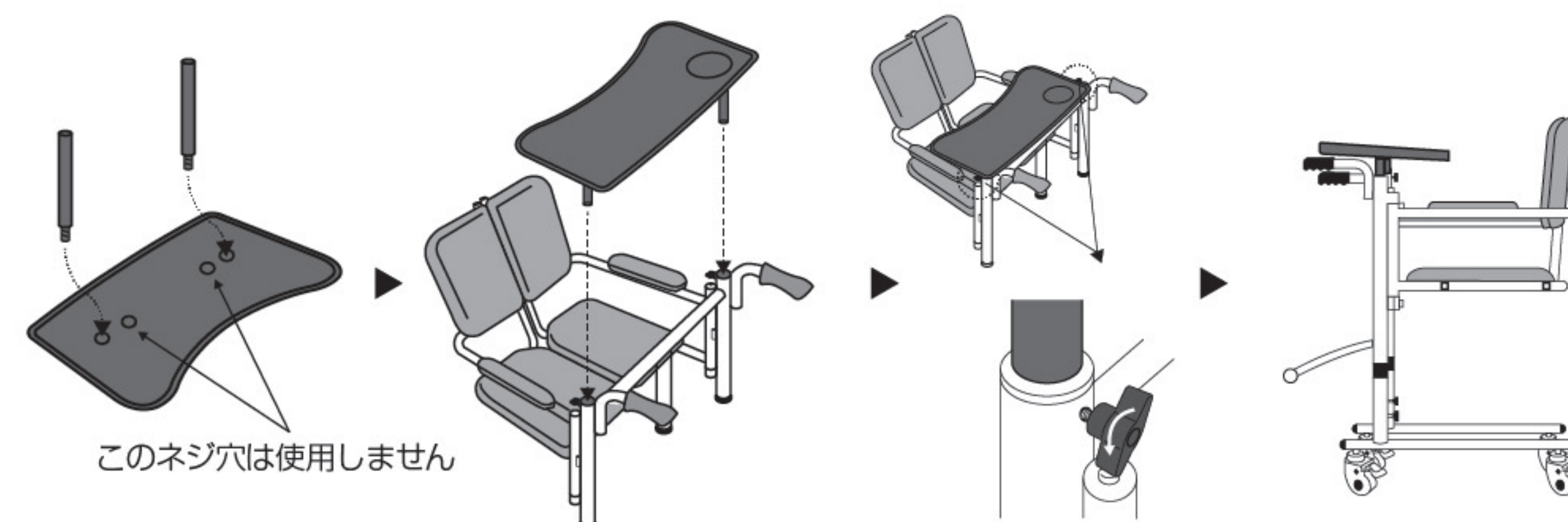
組み立て完了です。

- 3-3, 出荷時に胸パッドが取り付けられています。胸パッドの定位置は下側です。
 下図の様に必ず下側に取り付けてください。外した場合は、面ファスナー (マジックテープ) をずれないように合わせ、パイプを包むようにしっかり固定してください。



4. 食事テーブルを使用の場合

- 起立補助用具 (③) のノブボルトを緩めて、起立補助用具 (③) を取り外します。
 テーブル (⑧) の裏面にテーブル用の脚 2 本をそれぞれ外側のネジ穴にネジ込んでください。
 脚をハンドル (⑤) の設置穴に差し込み、ノブボルトを締めて取り付け完了です。



6. 使用方法

■座面マットの選択

用途に応じて、開閉座面の2層の座面マットから適した座面マットを選びご使用ください。

[1層目マット]平らな形状で、長時間でも快適に座れます。

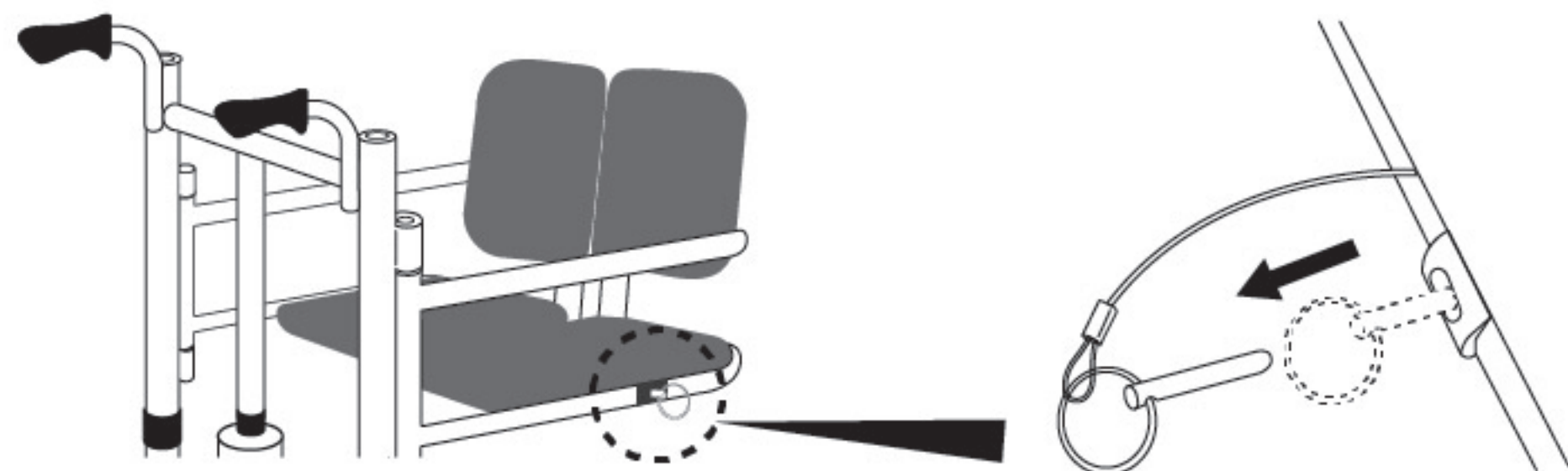
[2層目マット]中央が空洞で、座ったまま排泄が可能です。

介護者が機器を操作する際は、必ず声をかけてから行い、要介護者の手や足の位置に十分注意してください。手や衣服などを挟まないようにご注意ください。

<マットの外し方>

2層目のマットを使用するためには1層目のマットを外します。

マットは左右に分かれており、下図のように固定用ビースを引き抜き、マットを上を引き上げて取り外します。



■移乗方法

1, 要介護者をゆっくりと支えながら起こし、両足を床につけた状態でベッドに腰掛けます。

2, 油圧ペダルを踏み、開閉座面の座面をベッドよりやや高い位置に調整します。

[高く調整する場合]油圧ペダルを踏んで、高さを上げてください。

[低く調整する場合]油圧ペダルを最後まで踏み込んだまま、両手でハンドルを下に押し下げてください。

3, 開閉座面の背もたれ背面のロックを解除して座面を開きます。要介護者に近づけます。

4, 要介護者の足を足置き場に寄せ、キャスターのロックをかけます。

5, 起立レバーを握ったまま、脇パッドが要介護者の脇の下に入るように高さを調整します。
起立レバーを離すと位置が固定されます。要介護者に脇パッドを入れ、手すりを握らせます。

6, 胸安全ベルト、脚用安全ベルトを要介護者に装着します。

脚用安全ベルトは、要介護者に合わせて十分ゆとりをもたせ装着してください。

7, 起立レバーを握り、要介護者を引き上げます。

起立レバーを離すと位置が固定され、握ると位置を調整することができます。

引上げ時に脚用安全ベルトがきつく感じる際は、さらにゆとりをもたせてください。

8, 座面を閉じて、背もたれ背面のロックをかけます。起立レバーを握り、要介護者を降ろして座面に座らせ、脇パッドを脇から外します。

9, 油圧ペダルで移動が可能な高さに調整します。

キャスターのロックを解除し、ハンドルを握り、要介護者を目的の場所へ移動します。

■トイレ使用時

2層目のマットを使用してください。便座を開け、要介護者を便器の適切な位置に調整してください。排泄中はキャスターのロックを必ず行ってください。

ズボンの下ろし方:要介護者を持ち上げた状態で、ズボンを太ももまで下ろします。

足用安全ベルトが妨げになる場合は、起立レバーを操作して要介護者を少し降ろしてください。

これにより足用ベルトにゆとりができ、ズボンを更にひざまで下ろすことができます。

*ズボンをひざまで下ろせない場合は、要介護者をいったん座らせてから下ろしてください。

■食事テーブルを使用する場合

長時間使用する場合は、1層目のマットのご使用をおすすめします。

目的の位置まで移動させた後は、必ずキャスターのロックを確実にかけてください。



7. メンテナンスお手入れ方法

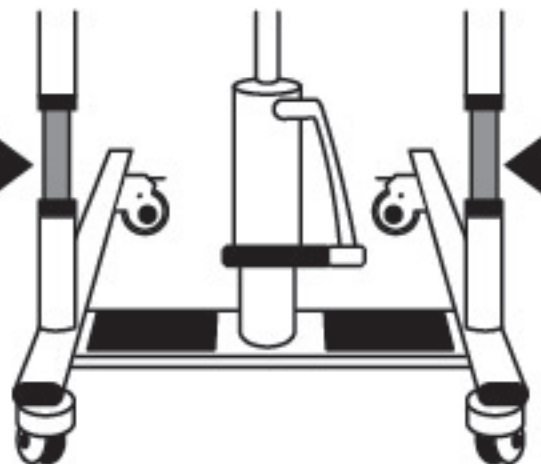
お手入れは、柔らかく布で拭いてください。
汚れがひどい場合は、水に浸した布を固く絞って拭き取ってください。
*シンナー、ベンジン、ガソリン、アルコールなどは絶対に使用しないでください。

●点検

**警告**

安全にご使用いただく為に、使用前に必ず点検を行ってください。摩耗や異常を感じた場合は速やかに使用を中止し、販売店または弊社までご連絡ください。
(ベルトや縫製の劣化による交換時期は使用状況や頻度によって異なります)

下記の項目は日常的に点検を行ってください。

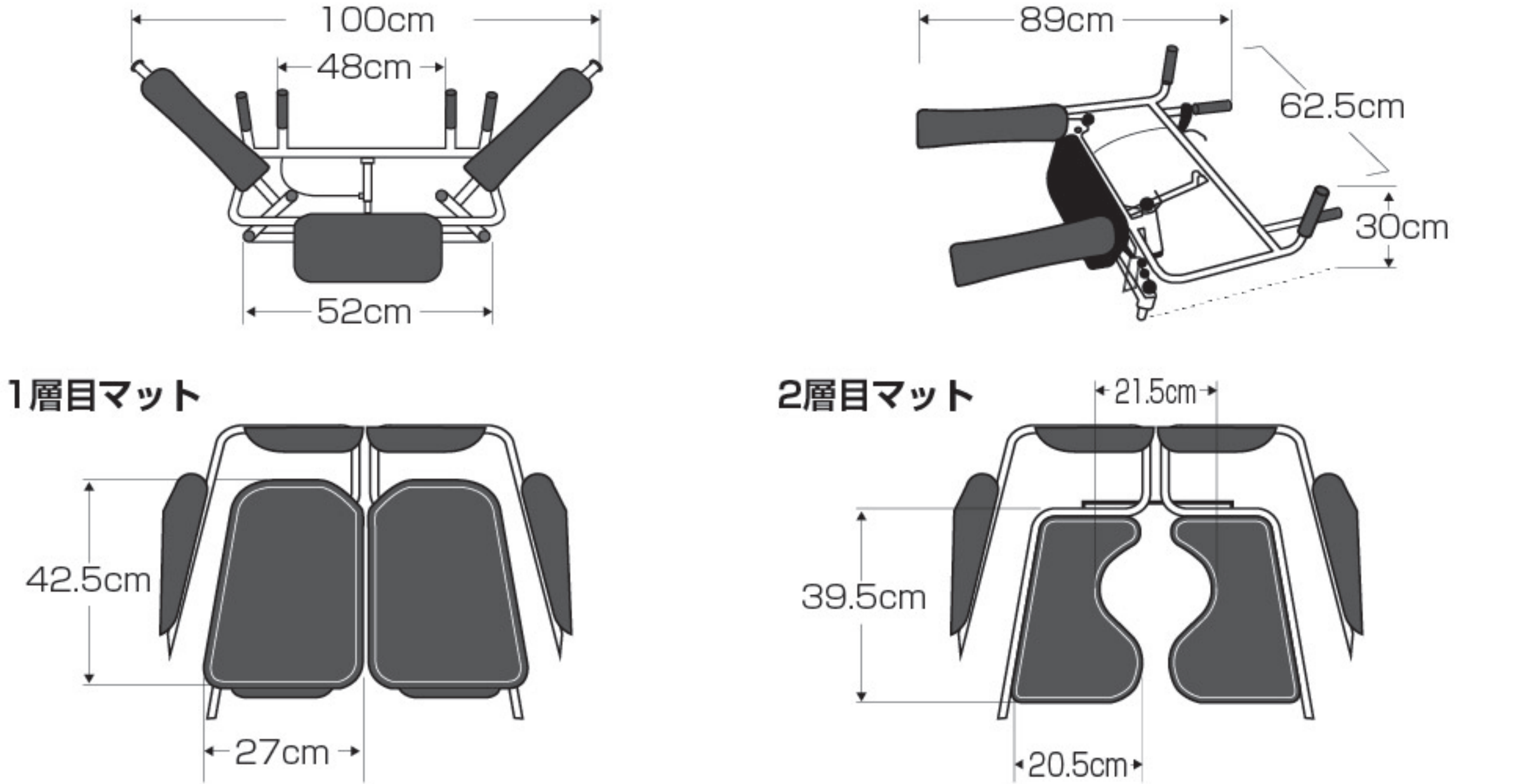
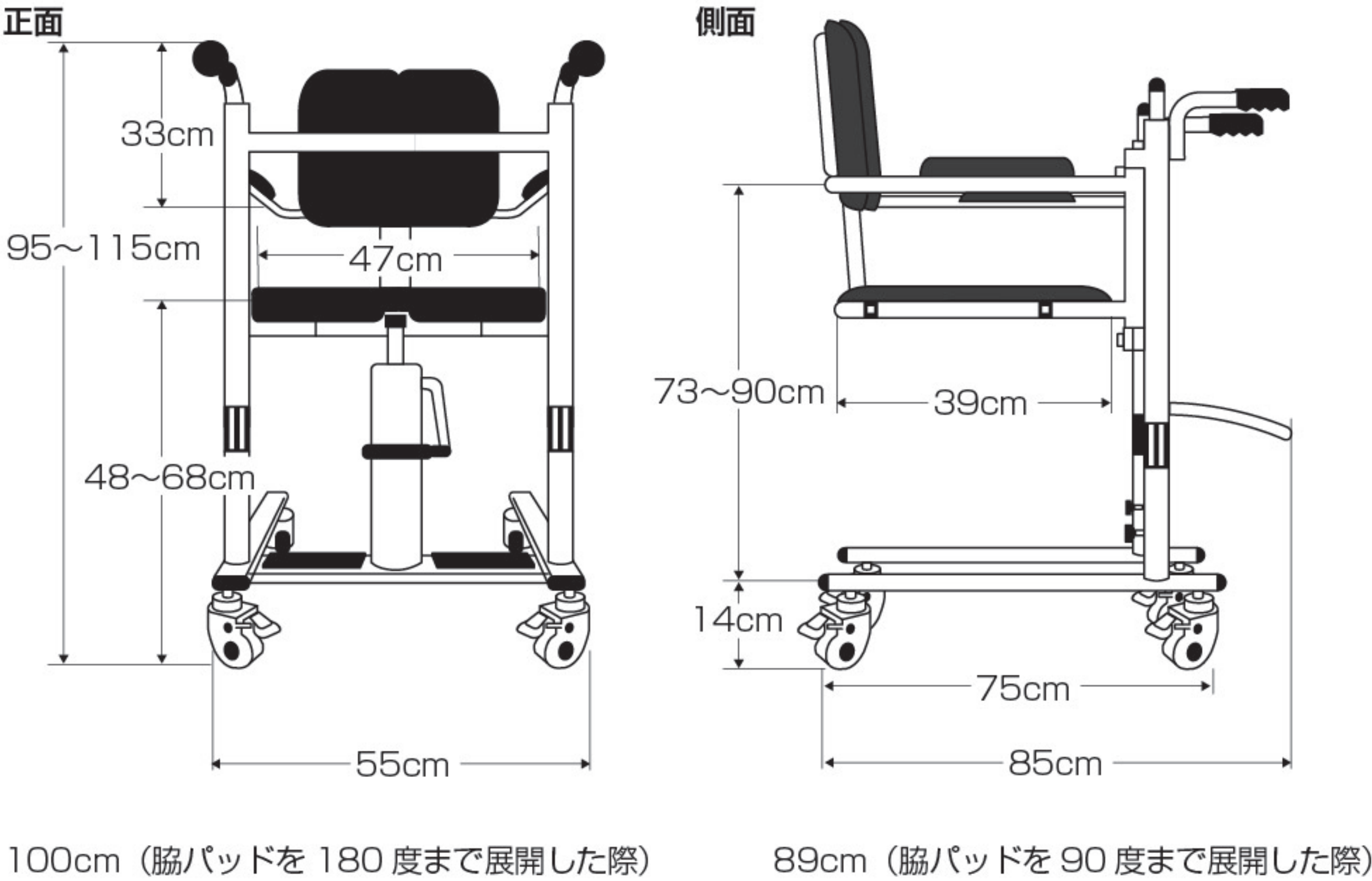
点検箇所	内 容
胸安全ベルト、脚用安全ベルト	縫製に破れやほつれがないか確認してください。
起立レバー	起立レバーが正常に作動しているか確認してください。 適切な位置でレバーを離したときに、きちんと位置が固定されているか確認してください。
背もたれロック	破損・変形・ゆるみがないか、またスムーズに動くかを 確認してください。
キャスターロック	キャスターロックを踏み、ブレーキがかかっていることを 確認してください。
縫製部分（胸パッド、脇パッド）	縫製に破れやほつれがないか確認してください。
油圧ペダル	動きが悪く感じられる場合は、下記の部分に工業用ワセリン を少量塗布してください。 

8. 仕様

商品名	移乗リフトチェア
型 番	CARE-L300
全体サイズ 座面サイズ	W620×D1100×H1040～1240mm W540×D420mm
キャスターサイズ	約φ8cm
重 量	約41kg
材 質	スチール、PU、PP
最大使用者体重	100 kg

●製品の廃棄については、各地方自治体の指示に従って処分、廃棄してください。

9. 寸法



[illegible]